



札私幼

第150号

平成27年3月16日発行

《編集》
札私幼広報委員会

《発行責任者》
一般社団法人
札幌市私立幼稚園連合会
前田元照

札幌市西区宮の沢1条1丁目1-10
札幌市生涯学習総合センター内
☎ 671-3590 FAX 671-3591

永年勤続表彰・ 新年交礼会

平成27年1月20日に札幌ガーデンパレスにて、永年勤続表彰・新年交礼会が行われました。数 淳一 副会長の司会進行のもと、前田 元照 会長から新年の挨拶があり、その中で本年度が札幌幼60周年にあたることから、60年前は個人立の幼



稚園がほとんどであり、学校法人化する上で様々な葛藤があったこと、現在に置き換えると「子ども子育て支援新制度」への取り組みが最大の課題だというお話がありました。また、長年札幌の幼児教育に尽力されている受賞者への感謝の言葉をいただき、永年勤続表彰式を行いました。(受賞者の詳細は2ページ〜3ページに掲載) 受賞者代表として、つよし幼稚園園長 鈴木 千秋 先生より挨拶をいただきました。

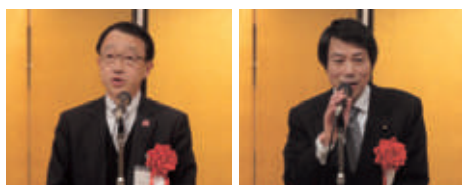


鈴木千秋先生

文部科学省大臣官房審議官 伯井 美徳 様
衆議院議員 高木 宏壽 様
札幌市教育長 町田 隆敏 様
より来賓祝辞をいただきました。

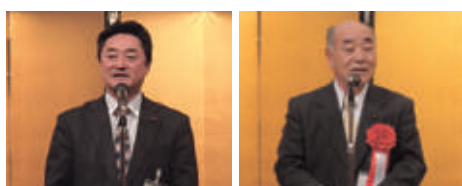
その後、来賓紹介があり、北海道議会議員 角谷 隆司 様より祝杯が行われ、祝宴では参加されました皆様で楽しいひと時を共有いたしました。

会の最後には、札幌市議会議長 高橋 克朋 様により結びの乾杯が行われ、丸谷 雄輔 副会長の閉会の言葉で永年勤続者表彰・新年交礼会を終えました。



町田隆敏氏

高木宏壽氏



高橋克朋氏

角谷隆司氏

設置者園長研修会

平成27年1月20日(火)、札幌ガーデンパレスにおいて設置者園長研修会が行われました。今回は、文部科学省大臣官房審議官(初等中等教育局担当) 伯井美徳氏を講師にお招きし、「これからの幼児教育について」という演題でお話して頂きました。

まずは、幼児教育の質の向上について、次期学習指導要領改訂の方向性を詳しくお話して頂き、保護者負担の軽減策としての幼児教育の無償化について、そして最後に来年度から始まる子ども子育て支援新制度について新しい情報を説明して頂きました。



永年勤続表彰受賞者



勤続30年表彰

(園番号順)

4名



つよし幼稚園
鈴木千秋
札幌あかし幼稚園
清水直也
真駒内幼稚園
岡内美奈子
さわらび幼稚園
丸山克子



勤続20年表彰

(園番号順)

17名



藤幼稚園
淀瀬 文
あいの里大藤幼稚園
石田 栄見子
あいの里大藤幼稚園
梅本 秋浩
あゆみ幼稚園
佐々木 静香
札幌あかし幼稚園
吉澤 幸子
札幌あかし幼稚園
清水 俊雅
北都幼稚園
西川 装
東橋いちい幼稚園
押野 里美
認定こども園
いちい幼稚園
黄金崎 真紀
札幌ゆたか幼稚園
竹内 倫子
札幌ゆたか幼稚園
大久保 友美子
西岡ふたば幼稚園
菊地 朋子
札幌わかさ幼稚園
小島 美恵子
発寒幼稚園
佐藤 亜美
インターナショナル
山の手幼稚園
横尾 涼子
山王幼稚園
村山 亜希子
おそら幼稚園
窪田 亜知



勤続10年表彰

(園番号順)

59名



丹羽 菜津美	桑園幼稚園	大宮 由己	札幌第一幼稚園
大津 香那子	カトリック聖園幼稚園	進藤 しのぶ	札幌第一幼稚園
二又 香緒里	札幌大谷第二幼稚園	中村 瑠里	札幌第一幼稚園
坪井 麻里	札幌大谷第二幼稚園	成田 佳菜子	なかのしま幼稚園
加藤 智香子	新琴似幼稚園	恒松 真美	なかのしま幼稚園
星川 愛弓	藤幼稚園	鈴木 愛	札幌若葉幼稚園
松浦 奈美	札幌北幼稚園	鍛冶 あいりん	幌南学園幼稚園
荒地 芳美	札幌北幼稚園	大川 秀明	ふくずみ幼稚園
上野 秀美	札幌北幼稚園	滝口 理美	ふくずみ幼稚園
柳原 麻里	札幌北幼稚園	三井 有希子	認定こども園まなび まなび幼稚園
白井 麻依子	幌北幼稚園	杉田 有梨佳	認定こども園まなび まなび幼稚園
柴田 瑞紀	幌北幼稚園	鶴舎 祐美	札幌国際大学付属幼稚園
網藤 智子	そうせい幼稚園	川村 真美	札幌国際大学付属幼稚園
平林 佑梨	そうせい幼稚園	大堀 希	北野しらかば幼稚園
大河原 恵	札幌三育幼稚園	吉田 睦	真駒内幼稚園
溝淵 由衣	札幌大谷大学附属幼稚園	芹田 珠美	真駒内幼稚園
富士 恵梨子	札幌大谷大学附属幼稚園	三好 里恵	よい子の幼稚園
岩住 真理絵	清明幼稚園	沼館 絵美子	真駒内聖母幼稚園
竹田 薫	札幌幼稚園	相馬 亜弓	札幌わかさ幼稚園
清水 貴子	札幌あかし幼稚園	高石 恵理子	いしやま中央幼稚園
福田 圭子	あゆみ第二幼稚園	鶴田 有美	第2もなみ幼稚園
滝口 礼華	本郷幼稚園	福島 聡子	インターナショナル山の手幼稚園
松原 久美子	本郷幼稚園	佐藤 真奈美	インターナショナル山の手幼稚園
小林 めぐみ	認定こども園 幌東幼稚園	岩城 由佳	平和幼稚園
吉津 仁美	北部幼稚園	谷 広幸	平和幼稚園
小原 明日香	東橋いちい幼稚園	増田 太郎	宮ノ丘幼稚園
山本 麻衣子	東橋いちい保育園	佐々木 菜緒	山王幼稚園
富野 真由美	東橋いちい認定こども園 東橋いちい保育園	勝見 碧	富丘つくし幼稚園
長家 双葉	ひばりが丘明星幼稚園	大嶋 祐絵	富丘つくし幼稚園
滑川 史歩	札幌みづほ幼稚園		

第2回「札幌幼児教育セミナー」

今年度2回目の幼児教育セミナーは、大妻女子大学家政学部児童学科児童教育専攻教授 岡 健先生をお招きし、2日間で3講座行いました。

1日目 平成27年1月28日

「子どもの見取りの多様性」

保育者としての専門性とは？」

「園内研修における「教材解釈論」

「環境構成論」のフェーズへの気づき」

1日目の講義は、真宗大谷派札幌別院大谷ホールで行われ、約100名参加しました。昨年のセミナーでは、岡先生に「子ども理解」についてお話し頂きましたが、今回の講座では、その続きとして「環



境による教育」について講演して頂きました。

目の前の子どもが今育とうとしているものは何なのか、それをきちんと理解し、環境を設定し遊びを發展させていく。そして、それを教材研究へとつなげていくための手法を、具体的な事例を基にお話して頂き、参加された先生方も自分の保育を見直すきっかけとなりました。

2日目 平成27年1月29日

①設置者・園長研修会

「保育がよくなる、園長としてのリーダーシップ（チーム作り）職員がいきいきと輝く職場作り」

2日目の講義では、園を代表する先生達が46名参加し、終了時刻を30分延長する熱気あふれた時間になりました。小グループに分かれてのワークシヨップでは、「良い保育者・「危険な保育者」を書き出したものをポストイットで紹介、似ている意見をまとめ、グルーピングをして名づけ、意見を整理する方法（KJ法）を実際に行い、資質向上へ向けた園内研修の方向性を学びました。会議を進める基本は、意見を持つこと・みんなで意見の価値を共有することである。また、「いきいきと輝く職場を作る」ために、リーダーに求められていることは、新人の先



生も含め、発言する意見を考える時間を作ることであるなど、「よりよい保育」のありようを振り返る有意義な研修でした。

②リーダー研修

フォト・ビデオカンファレンスを使った園内研修とは？

保護者に保育を伝える方法とは？

碎き方（問い方）を学ぶ②

「お便り」づくりのフレームから学ぶ」

設置者・園長研修に引き続いて行われたこの講座は、各園の現場のリーダー的役割を担う先生を対象に行われ、50名が参加しました。岡先生が提唱されている

「写真に吹き出しを付ける」という手法を実際に行い、「子ども理解」について学ぶワークシヨップ形式の講義でした。

①持参した写真に吹き出しを付ける
②グループのメンバー同士で、なぜその吹き出しを付けたのか根拠を話合う。
③写真をもとにお便りを作る。

（写真の説明・吹き出しとその根拠・保育者としての思いを伝える）

①③を行ったあと、代表の先生がお便りを発表し、岡先生とのやり取りの中で、幼児理解の深め方やそれを保育の具体的手立てへどう役立てるのかという事を見せて頂きました。

今回のワークシヨップでは、実際に自分で吹き出しをつけ、お便りを作った事で、子どもの育ちを保護者にどの様に伝えるのか、また、幼児理解の重要性を改めて実感する事が出来ました。



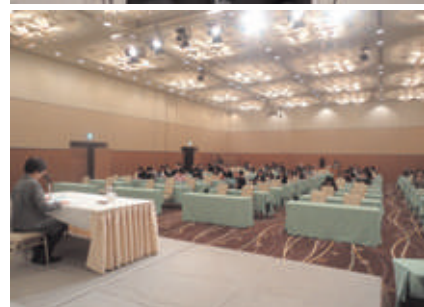
平成26年度代表者会議・臨時総会

2月24日(火)札幌ガーデンパレスにて、平成26年度代表者会議及び臨時総会が開催されました。先に前田札幌私幼会長のご挨拶後、札幌私幼実態調査報告の説明が中村振興委員長より行われ、資料としてより充実させるためにも会員園のみなさんのご協力を今後も願いたいとお話がありました。

代表者会議は「こども子育て支援新制度」について札幌市子ども未来局子育て支援新制度担当部長野島聡様より講演を頂いた後、前田会長と野島部長他子ども未来局の方も交え、Q & A方式で「一時



預かり事業・新制度移行園の職員処遇改善・職員配置数」等についての対談をしていただきました。



臨時総会の前に前鼻振興会会長より4月に控えている統一地方選挙への立候補予定者(札幌市私立幼稚園振興議員連盟の方々)への応援のお願いが述べられ、市長候補本間奈々さんをはじめ、出席された市議会議員候補のみなさまへ札幌市私立幼稚園振興会として推薦状が手渡されました。

臨時総会では丸谷副会長の司会進行のもと前田会長のご挨拶をいただきました。来賓からは、町田札幌市教育長、白井PTA会長のお二人からご挨拶をいただきました。中村振興委員長より

り定足数の確認が行われ、出席者の中より星の幼稚園園長上村先生が議長に選任され議事進行となりました。

第1号議案 一般社団法人札幌市私立幼稚園連合会定款変更の件について樺沢専務理事(事務局長)より説明があり、賛成多数で承認可決いたしました。

第2号議案 平成27年度事業計画(案)について各委員会より事業計画の説明があり、賛成多数で承認可決いたしました。

第3号議案 平成27年度収支予算(案)について樺沢専務理事より説明があり賛成多数で承認可決いたしました。

第4号議案 その他として入園受付日の申し合わせ事項について敷副会長より、総会に先立って行われた理事会において承認された旨の報告があり、総会においても了承されました。

全ての議事が滞りなく終了し敷副会長の閉会の言葉で平成26年度臨時総会を閉会いたしました。

平成26年度 幼稚園教諭養成校・ 札幌市私立幼稚園 懇談会

平成26年12月16日(火)、札幌ガーデンパレスホテルにおいて、幼稚園教諭養成校との懇談会が行われ、養成校からは14校24名、札幌幼は役員・理事・参与など20名が出席しました。

札幌幼中村みどり振興委員長の司会のもと、前田元照札幌幼会長の挨拶に続いて、養成校を代表して札幌大谷大学短期大学部 保育科学科長 柘植純一先生よりご挨拶を頂きました。出席者自己紹介を行った後、各養成校から「幼稚園教諭養成校の現状について」就職状況(求人数・内定者の幼保比率)や教育実習、要望等について発表され、札幌幼からは「私立幼稚園教諭採用の現状について」、「札幌幼就職フェアについて」報告があり、活発に意見交換がなされました。

なお、詳しい内容につきましては、振興委員会より幼稚園教諭養成校の現状についてまとめた資料が出ておりますので、そちらをご確認ください。



政令指定都市私立幼稚園団体協議会

札幌協議会

2月12日(木) 13日(金) ホテル札幌ガーデンパレスに於いて政令指定都市私立幼稚園団体協議会主催の「政令指定都市私立幼稚園団体協議会 札幌協議会」が開催され、全国の政令指定都市20市中16市から、71名の参加がありました。

一日目は、開会式の後、研究協議の基調講演とパネルディスカッションが行われました。この講演とディスカッションには、札幌幼稚園の方々も加わり、参加者が会場いっぱいとなりました。

基調講演は「子ども子育て支援新制度について」との演題で、文部科学省初等中等教育局幼児教育課専門官 相原 康人様が講師をしてくださいまし

た。講演の中では、制度の最新情報と

ともに、幼稚園を取り巻く状況や求められる幼児教育の質についても丁寧にお話いただきました。また、後半のパネルディスカッションでは、パネリストとして、相原専門官に加え、新潟市私立幼稚園協会会長 丸山 和幸先生・北九州市私立幼稚園連盟会長 村上 順滋先生が参加され、札幌からは、パネリストに前田 元昭会長、コーディネーターに藪 淳一副会長が加わって、子ども子育て支援新制度に向けての各都市の現状と課題等についてのディス

カッションを行いました。各地域の現状の違いや、今後の課題の共通点等、あらためて、新制度に向けての全国的な状況についての確認や理解等の良い機会となりました。

また、意見交換会では札幌市長 上

田 文雄様、札幌市議会議長高橋 克朋様、札幌市私立幼稚園PTA連合会会長白井 晴彦様よりご祝辞を頂きました。

二日目は、参加都市を人口・規模別に5グループに分け、「子ども子育て支援新制度下の会員、会費の範囲」「子ども子育て支援新制度関連の市補助金、委託料の状況」について協議をし、最後に各グループから討議内容の報告がありました。このグループ討議により、詳しい情報交換や課題の相談がなされ、参加者にとって有意義な時間となったようです。

大会日程

第1日目

1. 開会式
2. 研究協議会

基調講演 「子ども子育て支援新制度について」
講師 文部科学省初等中等教育局幼児教育課専門官 相原 康人氏
パネリスト 新潟市私立幼稚園協会会長 丸山 和幸氏
(一社)北九州市私立幼稚園連盟会長 村上 順滋氏
(一社)札幌市私立幼稚園連合会会長 前田 元昭氏
コーディネーター (一社)札幌市私立幼稚園連合会副会長 藪 淳一氏

3. 意見交換会

第二日目

1. 研究協議会
協議題1 「子ども子育て支援新制度下の会員等の範囲」
協議題2 「新制度関連の補助金等の状況」
2. 閉会式



園紹介 「アカルト」



【札幌あおば幼稚園】

園長 笠松 真理子

当園は平成3年に開園し、24年目を迎えました。基本理念「元気で明るく、太陽に向かってすすくとびていく青葉のように、健康で素直な子供に育つよう保育すること」をもとに、日々子どもたちと共に歩んでいます。

保育目標「元気で明るい子」「よく考え頑張る子」「素直なやさしい子」「仲良く助け合える子」に沿って、年間を通してカリキュラムを組んでいます。

朝の一斉体操で元気に体を動かし、全園児が顔を合わせて一日が始まります。午前・午後の設定保育では様々な活動を通して友だちや先生と発見したり共感できるように活動しています。設定保育では、製作等の他、季節を感じる遊び、体育あそび・プールあそびの他、英語あそびなど取り入れております。

健康教育の一環として実施している体育あそびや園内に完備されている温水プールで年間を通して元気に体を動かし、心身共に強く、たくましい子どもたちの育成を目指しております。体育あそびでは、スポーツ職員と共にマット・跳び箱・鉄棒・縄跳び・ボールの基礎を身につけたり、元気に



体操・かけっこ・ゲームあそびを通して、体を動かす楽しさを感じています。プールあそびでは、4月から3月まで年間を通して水と親しみ、顔つけやキック（バタ足）など泳ぎの基礎を身につけていきます。子どもたちは少しずつ水と仲良しになり、毎回のプールあそびを楽しんでいます。

行事では、運動会で最後まであきらめず頑張る気持ちを大切に年中組ではよさこい、年長組ではバレーや組体操を取り入れ、目標に向かって頑張る気持ちを育てています。また、発表会では年長組全員がミュージックベルで心一つに演奏する喜びを感じたり、素敵な衣装を身に纏い表現する喜びを感じたりなど、様々な行事を通して子どもたちの成長につなげています。

また、縦割り保育月間では、全園児がクラスの枠を外し、みんながあおばの仲間であるようにと願い、お店屋さんごっこやお弁当クラスを通して満3歳児から年長児まで学年を超えた関わりを通して、優しさ・思いやりの心を育むことをねらいとして活動しております。

また、様々なことを経験し、子どもたちの感性が豊かになることを目的とし、食育月間や芸術鑑賞も行っています。芸術鑑賞では、園に和太鼓や劇団に来ていただいたり、様々なイベントも企画しています。年長組の芸術鑑賞では、毎年12月に年長組が園外保育としてクラシックバレエ「くるみ割り人形」を鑑賞しています。素晴らしいクラシックバレエの舞台芸術に目をキラキラさせて鑑賞する子どもたちの心に残る思い出となっていることと思います。

近隣の小学校や幼稚園と年に数回の交流で小学校への円滑な接続や老人会との交流を通して、様々な人と関わり、社会性を育てていきたいと思っております。日々子どもたちの無限の可能性を引き出せるよう、また子どもたちの安心・安全の保育を目指しております。

【新川幼稚園】

主任教諭 廣島 優香

『ヘー！いらっしやい！！お店屋さんごっこ』

当園は昭和39年に開園し『元気で楽しい遊びの中からたくましく「生きる力」を育てる』ことを保育目標に子どもたちの好奇心や探究心を膨らませる活動に取り組んでいます。その中から家庭生活から発展させた朝の自由遊び（ごっこ遊び）の「コマを」紹介します。

寒い日が続くこの頃、朝園につくと早速温泉ごっこが始まりました。着替えの出来る脱衣所のスペースには新聞のカートンをしきったり、石鹸やシャンプーを泡立てるマネをして頭にはタオルをまいて「あらあら、また別なコーナーではダンボールを集めて個性いっぱい車をつくり、縄跳びをつなげてガソリンを給油できるスタンドをつくってみたい！すっかりその気になった子どもたちの真剣な眼差しや言葉の行きかいで溢れています。

さてその日々の積み重ねた経験をもとに2学期には「お店屋さんごっこ」の行事が開かれます。子どもたちにとって「お店」は様々なものが売っているワクワクする場所。何を売るのか、どんなお店にするのか、ひとひとつ子どもたちと相談していきます。「おもちゃやさんにして動くおもちゃを作るのはどう？」「私はおいしいケーキとかドーナツを売りたいな」「そうだな、たくさんお客さんがきてくれるお店をつくりたいよね。おすしやさんとかさ」「いいね！お茶も飲めるようにしたいし、あ、メニュー表も！」「それっておしながきっていうんだよ。じゃあ、私が書く!!」「どんな紙に書く？白



い紙の方がよく見えるかな」「そうしよう!! 用意してくるね」：等々。子どもたちから次々と出ずアイディアの中には時々意見がぶつかり合うこともあり、それぞれの気持ちを押し引いたり、また受け止めていながらそれらをクラスでまとめて一つにし、品物や看板を作っていました。

さあ、お店屋さん当日。売り手と買い手に分かれ、園内はどのクラスのお店も行き来できるような商店街スタイルに大変身!! 「これからしんかわようちえんのお店屋さんオープンします」この放送を合図に一斉に「いらっしやい、いらっしやい!!」と売り手役の子どもたちの声が園内に響き渡り、また買い手役の子どもたちは手作りの財布とお金を握りしめ、どのお店に行こうか心を弾ませながら目をキラキラさせています。

「シャンプーいしますか? かゆい所はございませんか」「あの：耳の後ろがかゆいです」

「最後に肩もみをいたします。500円になります。ありがとうございます」

おしゃれ屋さん（美容室）では美容師さんになりきった子どもたちがひっきりなしに店内を動いていたり、その他にもおすし屋さん、絵本屋さん、飛行機屋さん、キャンプ屋さん、おすもうやさんといった店舗があり、どこも大盛況です。

この活動を通して子どもたちは品物を作ることを工夫し想像力を膨らませ、またお友だち同士の言葉のやりとりやなりきることの表現を楽しみながら学んでいます。



平成27年度予算折衝報告



札幌市私立幼稚園連合会と札幌市私立幼稚園PTA連合会が札幌市に要望していた平成27年度の各種補助金等については、2月末現在で以下の見込みとなっております。

特別支援教育事業費補助金、教材教具補助金、札私幼への研修事業費補助金等は、平成26年度と同程度つく見込みとなりました。また、再三にわたる未来局との折衝の結果、新制度であらたに国が事業化した一時預かり事業について、私学助成を受ける幼稚園でも、一

定の要件を満たせば補助の対象にする方向で検討しているとの説明を受けております。ただ、就園奨励費補助金の札幌市単費の上乗せ、新制度の利用者負担額の減額（特に第2子）等、保護者負担にかかわる部分は、前向きな回答を得られておりません。市長選終了後、新しい市長によるいわゆる「肉づけ」の予算をいかに私立幼稚園として獲得していくか、保護者もまじえて声を出し続けていく必要があります。



雪解けが進み、春の足音を感じる季節になりました。今年の冬は、雨交じりの日が多く子ども達と一緒に思い切り雪遊びを楽しむ事が出来なかったことが残念に思います。一年を振り返ると、9月の大雨や冬の低気圧による休園など、今までに経験したことのない状況に驚き、自然の怖さも経験した年になりました。自然の良いところばかりでは無く怖い面も経験できたことは、子ども達の安全を考える上でも良い機会だったと思います。大切な子ども達



連合会日誌

札幌市私立幼稚園連合会の主な動き
(12月以降・予定を含む)

平成27年

1月8日(木) 子ども未来局予算折衝
臨時総務委員会
永年勤続表彰・新年交礼会
第7回理事会
総務委員会
設置者園長研修会
子ども未来局予算折衝
1月20日(火) 振興委員会
12月4日(木) 振興委員会
12月8日(月) 広報委員会
12月12日(金) 子ども未来局予算折衝
12月15日(月) 広報委員会
12月16日(火) 養成校懇談会
第6回理事会
総務委員会

2月12日(木) 臨時総務委員会
第34回政令指定都市私立

2月16日(月) 幼稚園団体協議会・札幌協議会
幼児教育推進協議会
教育委員会予算折衝
リーダーカスルアップ講座No2編
2月18日(水) 子ども未来局予算折衝
平成26年度臨時総会
第8回理事会
総務委員会
代表者会議
2月25日(水) 広報委員会
3月31日(火) 子ども子育て支援新制度検討部会
5月12日(火) 平成27年度定時総会
理事会
総務委員会
代表者会議
7月6日(月) 札幌PTAふれあい交流
11月6日(金) 札幌幼稚園大会

の命を預かる園として、様々な状況での適切な判断ができるか、不安との戦いではありますが、色々な情報を得ながら対処出来るよう気持ちを引き締めて行きたいと改めて思いました。

さて、卒園・入園の時期ですね。一年間の自分の保育を振り返り、また気持ちを更新し、新入園児への準備をしっかりとい行い笑顔で新年度を迎えたいと思います。

今年度も、広報活動にご協力下さりありがとうございました。

(広報委員 大村 紋子)